



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場取引所 東名

上場会社名 菊水化学工業株式会社

コード番号 7953 URL <http://www.kikusui-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 均

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 稲葉 信彦

TEL 052-300-2222

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,463	△9.7	△22	—	13	△84.8	3	△93.6
28年3月期第1四半期	4,943	9.1	64	△50.5	89	△39.7	49	△38.1

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △105百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 144百万円 (38.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	0.25	—
28年3月期第1四半期	3.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	15,303		9,387			60.6
28年3月期	16,804		9,613			56.4

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 9,266百万円 28年3月期 9,484百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	7.00	—	9.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,060	4.8	235	△36.9	249	△36.4	149	△36.8	11.97
通期	23,120	5.3	621	8.6	648	4.1	398	1.3	31.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	12,744,054 株	28年3月期	12,744,054 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	234,893 株	28年3月期	234,893 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	12,509,161 株	28年3月期1Q	12,482,861 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付P. 2の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用状況の改善などを背景に緩やかな回復基調が続いております。しかし、株式市場の低迷や円高の進行など、今後の景気の先行きに関して与える影響は不透明であります。このような状況の中、当社グループは、「下地から仕上げまでの総合塗料メーカーをめざす」を新たな経営方針として掲げ、良い伝統を築いていく所存です。

当第1四半期連結累計期間においては、戸建住宅以外の市場をもターゲットとして、「下地から仕上げまでのオールラウンドプレーヤー」としての総合塗料メーカーを目指すため、従来の当社ラインアップをリニューアルし、商品の統合、合理化と新商品の展開に着手しました。

工事においては、安全・品質管理の更なる強化を図り、販売並びに施工体制の整備を行いシェア拡大に努めました。戸建住宅の改修工事では、一昨年市場に投入したリフォーム用高付加価値新製品である「デラフロン」シリーズが軌道に乗り、顧客の皆様より堅調なご指名を頂くことが出来ました。

しかし、当第1四半期連結累計期間においては、天候不順、戸建住宅改修市場の低迷、都市部での特殊工事受注の苦戦、当社商品ラインアップの一新途中などが、売上高及び損益に影響しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績として、連結売上高は44億63百万円と前年同四半期と比べ4億80百万円の減収となりました。利益面におきましては、連結営業損失は22百万円（前年同四半期は64百万円の連結営業利益）、連結経常利益は13百万円と前年同四半期と比べ76百万円の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は3百万円と前年同四半期と比べ、46百万円の減益となりました。

なお、当社グループは、製品販売・工事の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、153億3百万円（前連結会計年度末比15億0百万円減）となりました。

これは、主として受取手形及び売掛金が12億78百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、59億15百万円（前連結会計年度末比12億75百万円減）となりました。

これは、主として支払手形及び買掛金が9億30百万円減少し、未払費用が3億62百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、93億87百万円（前連結会計年度末比2億25百万円減）となりました。

これは、主として利益剰余金が1億9百万円減少し、為替換算調整勘定が84百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間、通期ともに平成28年5月12日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手できる情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

項目	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
税金費用の計算	当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,960,842	3,413,285
受取手形及び売掛金	5,792,177	4,513,609
商品及び製品	936,270	952,933
仕掛品	328,061	291,639
原材料及び貯蔵品	334,641	306,906
繰延税金資産	121,707	121,707
その他	406,721	332,556
貸倒引当金	△6,946	△5,451
流動資産合計	11,873,475	9,927,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	601,285	719,121
機械装置及び運搬具（純額）	172,913	181,484
土地	1,101,121	1,106,058
リース資産（純額）	36,277	27,794
建設仮勘定	249,380	475,915
その他（純額）	89,758	91,874
有形固定資産合計	2,250,736	2,602,248
無形固定資産		
のれん	104	52
その他	76,861	174,851
無形固定資産合計	76,966	174,903
投資その他の資産		
投資有価証券	1,909,252	1,878,052
繰延税金資産	122,016	124,748
長期預金	410,000	410,000
その他	163,116	161,980
貸倒引当金	△913	△913
投資その他の資産合計	2,603,472	2,573,868
固定資産合計	4,931,175	5,351,020
繰延資産	—	25,517
資産合計	16,804,650	15,303,725

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,519,517	2,589,248
短期借入金	1,470,424	1,669,120
1年内償還予定の社債	48,800	48,800
1年内返済予定の長期借入金	176,848	106,848
未払法人税等	212,402	14,149
賞与引当金	—	19,980
完成工事補償引当金	5,914	892
その他	834,534	532,114
流動負債合計	6,268,441	4,981,153
固定負債		
社債	27,200	12,800
長期借入金	139,714	195,502
役員退職慰労引当金	127,920	101,280
完成工事補償引当金	40,763	29,689
退職給付に係る負債	479,784	487,391
その他	107,605	107,924
固定負債合計	922,988	934,587
負債合計	7,191,429	5,915,740
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,972,735	1,972,735
資本剰余金	1,670,795	1,670,795
利益剰余金	5,758,645	5,649,218
自己株式	△118,411	△118,411
株主資本合計	9,283,765	9,174,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250,429	226,974
退職給付に係る調整累計額	725	938
為替換算調整勘定	△50,386	△135,349
その他の包括利益累計額合計	200,768	92,563
非支配株主持分	128,687	121,083
純資産合計	9,613,221	9,387,984
負債純資産合計	16,804,650	15,303,725

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,943,807	4,463,012
売上原価	3,687,539	3,325,005
売上総利益	1,256,267	1,138,007
販売費及び一般管理費	1,191,659	1,160,495
営業利益又は営業損失(△)	64,608	△22,487
営業外収益		
受取利息	764	4,484
受取配当金	27,261	23,488
仕入割引	325	214
その他	6,210	15,166
営業外収益合計	34,562	43,352
営業外費用		
支払利息	4,589	3,439
売上割引	2,747	1,998
その他	2,002	1,731
営業外費用合計	9,340	7,169
経常利益	89,830	13,695
特別利益		
投資有価証券売却益	—	718
特別利益合計	—	718
特別損失		
固定資産除却損	3,611	76
特別損失合計	3,611	76
税金等調整前四半期純利益	86,219	14,337
法人税等	36,747	11,336
四半期純利益	49,471	3,001
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△154
親会社株主に帰属する四半期純利益	49,471	3,155

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	49,471	3,001
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	81,619	△23,455
為替換算調整勘定	8,920	△84,962
退職給付に係る調整額	4,212	213
その他の包括利益合計	94,752	△108,205
四半期包括利益	144,224	△105,204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	144,224	△98,567
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△6,636

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

当社グループの事業セグメントは、「製品販売・工事」事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。